

令和2年5月25日

各 位

和歌山大学教育学部附属特別支援学校  
校 長 武 内 正 晴  
( 公印省略 )

## 令和2年度 公開研修会について (御案内)

若葉の候、皆様方におかれましては、益々御健勝のことと存じます。  
平素は、本校の教育に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。  
さて、本年度は新型コロナウイルス感染拡大対策として、公開研修会を下記のとおり配信します。  
大変お忙しいとは存じますが、多くの方々に参加くださいますよう御案内申し上げます。  
なお、申し込みは、6月10日(水)までとなっています。

### 記

#### 1 期 間

令和2年6月15日(月)～6月28日(日)

#### 2 方 法

動画による配信(お申し込みいただいた方への限定配信)  
視聴後、アンケートに回答をお願いいたします。

#### 3 講 演

「インクルーシブ教育システムの展開とICTの活用」  
講師 和歌山大学教育学部 江田 裕介 教授

#### 4 講演要旨

国際連合が2006年に採択したCRPD(障害者の権利に関する条約)は、社会における障害者への差別を禁止し、障害者の自由と権利を保障する国際的な公約です。日本は先進国の中では遅れて2014年にこの条約を批准しました。CRPDは、教育のあらゆる段階でインクルーシブ教育を推進することを批准国の義務として定めています。またCRPDの条文には、障害者に対する差別解消のキーワードとして「合理的な配慮」の表現が用いられていますが、同時に「新しい技術」「情報手段」「AAC」といった言葉が頻繁に登場します。CRPDでは、ITなどの技術を利用して障害者の学習や社会参加を支援することや、支援技術を教師が学ぶことを必要な「合理的な配慮」の中に位置づけています。今回は、CRPDの条文を通じて、インクルーシブ教育とICT活用との関係について考えていきます。

#### 5 申し込み方法

本校HP(<http://www.pal.wakayama-u.ac.jp/>)または右のQRコードよりお申し込み下さい。

#### 6 そ の 他

公開開始の前週までにお申し込みいただいたメールアドレスに、動画のURLと資料を送付いたします。

